蘇南通信

☀第１号（2015/4/20）
蘇南高等学校の様子をお伝えします☀

校章

昭和２８年５月制定
坂田祐司氏（坂田組合長令息）の図案による。木曽川に清冽な影を映す岩つつじを図案化し、五葉の花弁は当時の学校組合加盟５ヶ村（読書、吾妻、田立、山口、神坂）の地理的位置関係とその固い団結を象徴している。

桜とミツバツツジの季節になりました。蘇南高生の中には、「ミツバツツジ祭り」にスタッフとして参加する生徒もいます。会場は蘇南高校のすぐ近くです。ぜひ足を運んでみてください。

新学期がスタートしました！
今年度より蘇南高校では特別講座が始まりました。

8:50	予鈴
8:55~9:00	SHR
9:00~9:15	特別講座
9:20~10:10	一時限
10:20~11:10	二時限
11:20~12:10	三時限
12:10~12:50	昼休み
12:50~13:40	四時限
13:50~14:40	五時限
14:50~15:40	六時限
15:40~15:50	清掃
15:50~15:55	SHR
15:50~16:40	LHR（木曜日）

＊木曜日のみ LHR

☀入学式がありました

入学式では宮川南木曽町長様はじめ多くのご来賓のご参列のもと、入学式が行われました。新入生代表として、南木曽中学校出身 樋口琴音さんが宣誓文を朗読し、その後本校伝統の新入生全員による「宣誓文署名」を行い、蘇南高校生としての自覚と決意を新たにしました。

☀対面式が行われました

１年生代表のあいさつと、２・３年生による生徒会やクラブ紹介がありました。１年生は、改めて蘇南高校の一員になったことを噛み締め、２・３年生は新しい仲間を歓迎する、絆の深まる会となりました。

部活動スタート!!

４/１４(火)に、クラブ結成式が行われました。さまざまなクラブや同好会が、新しいメンバーを迎えて活動を開始することになりました。今年度も、生徒たちの積極的な活動が期待できそうです。生徒たちの充実したクラブ活動の始まりです。

長野県蘇南高等学校
〒399-5301
木曽郡南木曽町読書 2937-45

TEL0264(57)2063
FAX0264(57)1009

SONAN　INFORMATION　FOR　STUDENT　（№1）

このページでは、蘇南高校の情報をお伝えします。将来、蘇南高校への進学を考えている中学生やその保護者の皆さんに蘇南高校のことをより知っていただき進学先決定に役立ていただきたいと思います。

総合学科とは

蘇南高校は 2010 年度入学生より、
総合学科へと生まれ変わりました。
総合学科とはどのような学科なのでしょうか？

◆最も新しい教育システム

高校の学科を大きく分類すると、「普通科」・「専門学科」（農業科・工業科・商業科など）・「その他専門学科」（理数科・英語科など）そして「総合学科」になります。木曽郡の公立高等学校の学科を右の表で見ますと、そのすべてが木曽郡にあるということがわかります。

その中で、最も新しい学科が「総合学科」です。総合学科は、普通教育を主とする学科である「普通科」、「専門学科」に並ぶものとして、**平成 6 年度から導入されたものです。**

＜　平成 27 年度　木曽郡下・公立高等学校　募集状況　＞

学　校　名	課　　程	大　学　科	小　学　科	学 級 数
蘇　南	全日制	総　　合　　学　　科		2
木曽青峰	全日制	普　　通　　科		1
		理　　数　　科		1
		農　業　科	森 林 環 境	1
		工　業　科	インテリア	1
	定時制	普　　通　　科		1

◆総合学科の特色

① 将来を見つめ、自分の時間割をつくります。

総合学科にはさまざまな個性をもつ生徒が入学してきます。卒業後の進路希望もさまざまです。総合学科では、生徒が自分の個性を伸ばしたり、進路希望を実現したりすることができるように、国語や数学といった普通教科・科目をはじめ、工業や商業などの専門教科・科目がバラエティ豊かに用意されています。**そのような多種多様な教科・科目の中から生徒一人ひとりが学習内容を選択し、自分の時間割をつくります。**その選択が自分の将来の夢や希望を大きくふくらませたり、自分の得意な分野を伸ばしたりすることにつながります。

② キャリアガイダンスが充実しています。

将来、何をやりたいのかを考え、一人ひとりが自分の時間割をつくる総合学科では、**自己の個性を発見したり、将来の生き方や進路を考える学習や指導を大切にしています。**そのため、夢の実現に向けて進むべき進路やそのために必要な科目選択について先生と相談する**キャリアガイダンスが充実しています。**

③ キャリア教育を重視しています。

この学習を通じて、地域や産業界等との積極的な連携を図り、**多様な他者との関わりの中で自分の将来の生き方や進路について考察し、興味・関心によって職業との関連を深めることができます。**また、実際に企業等で職業体験を行うインターンシップを取り入れています。

④ 自ら課題を見つけ、自ら解決を図ります。

学び方を学び、生涯にわたって学び続ける意欲をもつことができるように、自ら課題を見つけ、自分で調べたり、研究したりして、自分で答えを出す学習を重視しており、総合的な学習の時間において課題研究に積極的に取り組んでいます。また、研究成果を発表する機会を設けていて、**自分の考えを自分の言葉でわかりやすく他の人に伝えるという活動を通して表現力やコミュニケーション能力を育成することも重視**しています。

（出典：文部科学省　総合学科　リーフレット　）